

平成22年3月16日(火)～19日(金)

卒業を記念して本棚作り（白糠町立茶路小中学校）

3月16日(火)～19日(金)、白糠町立茶路小中学校を卒業した小学6年生5名が卒業の記念としてヤチダモの板で本棚作りを行いました。この学校では、毎年、6年生が卒業を記念してベンチやテーブル、看板などさまざまな木工品を製作してきました。今年は「何か心に残るものを」と、幅1.8メートル、高さ1.1メートルの本棚を釘を使わずに作る技術に挑戦しました。

初めに鉛筆で大きな板に、切断や^{おうとつ}凹凸の削り部分の印しを付けました。切断には鋸を、凹凸の削りにはトリマーと言う電気工具をそれぞれ使用しました。子どもたちは、初めて使用する工具(トリマー)にとまどいをみせていましたが、木が凹凸に削られる様子を見て驚いていました。

生徒達は、凹凸の部分を組み合わせ、段々と本棚に仕上がっていく様子に達成感を感じながら、黙々と凹凸部分の組み込み（凹凸部分をヤスリで微調整し結合する）に取り組んでいました。仕上げは、みんなで塗装塗りを行い無事終了しました。

（自然再生指導官 國井）

